

グループホームそよかぜ 令和7年度 第 1回 運営推進会議議事録

開催日時	令和7年 5月 23日(金) 午後14時～																
開催場所	(株)フォーユー 本社会議室																
出席者	<table border="0"> <tr> <td>事業者</td> <td align="center">2名</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>包括職員</td> <td align="center">1名</td> <td>住民代表(町内会役員)</td> <td align="center">1名</td> </tr> <tr> <td>利用者</td> <td align="center">0名</td> <td>市職員</td> <td align="center">0名</td> </tr> <tr> <td>利用者家族</td> <td align="center">0名</td> <td>その他(虐待委員)</td> <td align="center">1名</td> </tr> </table>	事業者	2名			包括職員	1名	住民代表(町内会役員)	1名	利用者	0名	市職員	0名	利用者家族	0名	その他(虐待委員)	1名
事業者	2名																
包括職員	1名	住民代表(町内会役員)	1名														
利用者	0名	市職員	0名														
利用者家族	0名	その他(虐待委員)	1名														
検討内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 運営状況報告 2. 防災訓練実施報告 3. 虐待防止委員会より活動報告 4. 地域包括支援センター様より 5. 民生委員様より 																
意見・要望	<ol style="list-style-type: none"> 1. 運営状況報告(グループホームそよかぜ施設長・菊地)：4・5月活動報告と次期(6月)活動予定の報告。 2. 防災訓練実施報告：「1階は日中を想定、2階は夜間(夜勤者1名)を想定した防災訓練を実施した。夜間を想定した訓練は初めてで、消防庁の「水平避難訓練マニュアル」を参照した。一時待機場所を作り、利用者様を移動するが、「待てない」「動き出してしまう」ため、車いす利用者以外は床に座ってもらうことにしたが、動作が緩慢で床に座るまでに時間を要した。待機場所からの離脱はなくなったが、外への避難誘導する際、床から立ち上がる事ができない、立ち上がるまでに時間を要す。1階玄関外まで2人の利用者を避難させるまで9分かかってしまった。認知症があり、普段と違う事を行う時、理解を得ることが難しく、それぞれの利用者様の行動特性の理解や身体状況の把握が必要であると痛感した。夜勤を行う全スタッフに訓練の実施が必要。(グループホームそよかぜ施設長・菊地) 3. 虐待防止委員会より活動報告(委員・グループホームそよかぜ奥田)：「4/23虐待防止委員会開催。他事業所の事例の発表があった。(運営推進会議出席者に資料配布し、説明を行う。)3か月に1回開催しており、次回は7/23身体拘束委員会を予定している。」 4. 地域包括支援センター様より：「BCPの作成はされていますか？手の届く所に防災グッズはありますか？邪魔にならない所が、棚の上であったりしませんか？夜間の避難訓練を想定し実施されていますが、利用者9人のヘルメットを一人で用意するというだけでも大変。夜間1人で9人の対応は難しいのではないかと感じました。防災頭巾とか軽量で身近に置けるものも検討してみてください。」 5. 民生委員様より：「夜間を想定した避難訓練は、課題も見つかり良かったのではないのでしょうか。タンスや冷蔵庫は突っ張り棒で固定されているが、棚の扉、冷蔵庫の扉はどうですか？中身は飛び出しませんか？もう一度確認してみてください。いつ地震が起きるか分からない中で、意識は高めていかないとですね。」 																
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間を想定した防災訓練の全スタッフ実施。他人事としない意識改革。棚の扉や冷蔵庫など家具の見直しと防災頭巾の検討。 ・熱中症や食中毒に対する対策。 																
次回の予定	令和7年 7月 25日(金) 午後14時～																

スタッフ閲覧サイン